

事業名	ただONパーティー11
背景・目的	【背景】 感染症も落ち着き、昨年度から従来の規模に戻しての開催。子どもセンターただ ON が11周年を迎え子ども委員が主体となり 11 周年のイベントを企画、地域の方々と一緒に実施する。 【目的】 ・子ども委員会がイベントの企画運営を通して、意欲、達成感、協調性、自信を育み、健やかな成長の促進をはかる ・参加者が子ども委員会やその他主催者の姿を見て、今後自分がやりたいものを見つける機会とし、子どもの参画に繋げる
日時	2025 年 1 月 26 日(日) 10 時～15 時
実施場所	子どもセンターただON館内・玄関前
主な対象	0 歳～18 歳とその保護者 どなたでも
企画者	子どもセンターただON子ども委員会 T・H・D!!!
出店内容	・子ども委員会…チョコバナナ・ブタメン(販売)、Oくんシール集め ・きそっち子どもクラブ子ども委員会…ピンポンビンゴ(ゲーム) ・小山田子どもクラブゆめいく子ども委員会…水そうちよきんばこ(ゲーム) ・忠生青少年地区協議会…フランクフルト、綿あめ、飲料(販売)、「10 連けん玉」の寄贈 ・忠生地区青少年委員の会…キャッチでポン！の工作(桜美林大ボランティア部手伝い) ・青少年健全育成忠生第一地区委員会…焼きおにぎり(販売) ・S・T・H・D!!!小山田地区委員会…玉こんにゃく、パンケーキ・ジュース・飲料・雑貨(販売) ・ただ ON 横丁…豚汁(販売) ・ステージ出演者 …太鼓 WO たたこ ON、木曽中学校吹奏楽部、町田総合高校和太鼓部 13 期生、ピーポくん(町田警察署)、ゼルビーくん(FC 町田ゼルビア)、TEAM OHANA(フラダンス)、TAKAYA(ビートボックス)、チカ(歌)、小山田ダブルダッチ、よだちゃん、Gsus4、ポイフル ・桜美林大学桜季祭実行委員会…焼きそば(販売) ・桜美林大学教探地域交流サークル…Oくんの手形コーナー(アート) ・ほりさん…作ってみよう！マイメダル(工作) ・つながる町だふぁみりー…カラフルハウス ・子ども総務課…まちだコードマチ条例(ルール)オリジナル缶バッジづくり～ただ ON コラボ～ ・T・A・M…Oくんガチャ
当日来館者数	968 人(※昨年度(2023 年度) 880 人)
様子等	昨年度から従来の規模に戻し、今年度も地域の方々にたくさんご協力があり 11 周年を盛大に祝うイベントとなった。セレモニーでは、忠生地区協議会より「10 連けん玉」を寄贈していただいた。ステージでは、太鼓や吹奏楽、ダンス、バンドなどいろいろな発表があった。小さな子が 1 人で歌を歌ったり、高校生の迫力ある演奏など幅広い発表が見られた。またピーポくん、ゼルビーくんも来ての抽選会やゼルビーくんとあそぼうもあり、たくさんの方がブレイルームに集まった。模擬店やコーナーも開催場所を悩むほど、多くの団体が出店してくださった。玄関前にたくさんの飲食の模擬店があり、気候も昼間比較的暖かかったことから、外で食べたり、外だけの利用もみられた。 室内は工作やゲームなど盛りだくさんで、どのコーナーも人が賑わっていた。子ども総務課のまちだコードマチ条例(ルール)オリジナル缶バッジづくり～ただ ON コラボ～では、前子ども委員副委員長の堀越さんがデザインした缶バッジが作れ、「かわいい～」ととても好評だった。 今年度も地域の方々のお陰で、ただ ON の 11 周年を祝い、12 年目を迎えることができた。

